

東アジア古典学の方法 第 58 回

次世代ロンド（25）

日時：2019 年 11 月 8 日（金）14 時 30 分

場所：東京大学駒場キャンパス

18 号館 3 階コラボレーションルーム 3

河野知哉（北海道大学 修士課程）

「藤原保則伝」試論—出羽における治績の再検討—

楊慧京（京都大学 博士課程）

「朴氏本『類合』について—和訓とハングル字訓を中心に—

コメンテーター：弓山慎太郎（京都大学 修士課程）・許智香（立命館大学 客員研究員）

「次世代ロンド」とは

科研プログラム「国際協働による東アジア古典学の次世代展開——文字世界のフロンティアを視点として」(代表: 齋藤希史) では、若手研究者による研究発表・交流の場として「次世代ロンド」を実施しています。

大学院生やポスドク、助教、講師などの若手研究者から発表者を募り、自らの所属機関以外の場所での発表を奨励するのが特徴です。コメンテーターも同様に若手研究者から募集し、所属機関の枠を超えた研究交流の促進を図るものです。

主催：科学研究費補助金基盤(A)「国際協働による東アジア古典学の次世代展開——文字世界のフロンティアを視点として」

<http://eacs.c.u-tokyo.ac.jp>（科研ホームページ）

お問い合わせ：eastasia@fusehime.c.u-tokyo.ac.jp

予約不要・来聴歓迎